

## 期末手当及び勤勉手当の支給における 局長がその都度決定する割合の基準について

決裁 平21. 6. 1

( 期末手当 )

第 1 条 大阪市水道局企業職員の期末手当及び勤勉手当に関する規程（平成18年大阪市水道事業管理規程第17号。以下「規程」という。）別表第 1 の局長がその都度決定する割合の基準は次の各号に掲げる職員の区分に応じ、それぞれ当該各号に掲げる割合とする。

- (1) 調査対象期間における在職期間中の所定の勤務日の日数（ただし、育児休業期間は、所定の勤務日としない。）が 6 日以上の場合にあっては100分の45
- (2) 前号に掲げる以外の場合にあっては100分の 0

第 2 条 規程別表第 2 の局長がその都度決定する割合の基準は、当該職員の 1 週間当たりの所定の勤務日の日数ごとに設ける調査対象期間における在職期間中の所定の勤務日の日数の区分に応じ、次の表に定める割合とする。

	1 週間当たりの所定の勤務日の日数 ( 育児休業期間は、所定の勤務日の日数としない。 )					割合
	5 日	4 日	3 日	2 日	1 日	
調査対象期間に おける在職期間 中の所定の勤務 日の日数	6 日以上	5 日以上	4 日以上	3 日以上	2 日以上	100分の45
	5 日以下	4 日以下	3 日以下	2 日以下	1 日以下	100分の 0

( 勤勉手当 )

第 3 条 規程別表第 4 及び別表第 5 の局長がその都度決定する割合の基準は100分の 0 とする。